

(社) 日本 BGM 協会 / 第 23 回 BGM 協会セミナー

著作権・デザイン

—新しい音・音楽の流れをさぐる—

講演 1

BGM ビジネスから見たデジタル時代の音楽流通と著作権

社団法人日本音楽著作権協会 業務本部演奏部主幹

海上 薫 氏

講演 2

音のデザイン —感性に訴える音をつくる—

九州大学大学院芸術工学研究院音響部門教授・工学博士

岩宮 眞一郎 氏

日 時 平成 20 年 11 月 7 日 (金) 午後 2 時～5 時

場 所 福岡市・アクロス福岡 608 会議室

福岡市中央区天神 1-1-1 Tel.092-725-9113

参加費 3,000 円

主 催 社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会
(日本 BGM 協会)

今日、音・音楽を取り巻く環境は、これまでになく大きな変化を見せています。その最たるものがデジタル技術の進展とインターネットの普及であり、価値の多様化はこれまでの比ではないでしょう。一方、日常の中に音・音楽は確実に浸透し、生活を豊かに彩るアイテムとしてその機能への関心が高まっています。今回のセミナーでは、そうした音・音楽の今日的な在りようを、ひとつはデジタル送信と著作権の関係、もうひとつは音とデザインの関係の中に探ります。

BGM ビジネスから見たデジタル時代の音楽流通と著作権

音・音楽のメディアは、この20年で大きな変化を遂げました。インターネットの普及は、音楽を情報化し、全世界がこれを共有することを可能にしました。こうしたデジタル技術による流通の劇的変化は著作権に対する考え方の変化をももたらし、著作権への関心が高まる一方、利用者側からは規制緩和の要望が強くなるようになり、文化保護が表現の自由かといった論議が盛んになっています。

BGM もこうした流れと無縁ではなく、オープンリールに始まり、フィデリパック、CD、衛星、そしてインターネットと、時代に沿って変遷してまいりました。今回の講演では、こうしたBGMの流通形態、権利関係の変化を追いながら、著作権・著作隣接権、デジタル携帯録音プレーヤーの目的外使用など、今日、BGMビジネスの現場が直面している問題点などについて考えてみたいと思います。

講師プロフィール／海上 薫氏 社団法人日本音楽著作権協会業務本部演奏部主幹

1986年4月JASRAC入社（東京支部）。1990年10月神戸支部。1994年4月西東京支部。1997年4月録音部録音一課。2005年4月演奏部演奏課。

音のデザイン —感性に訴える音をつくる—

今日、「デザイン」はさまざまな分野に及んでいますが、その主たるものは視覚分野に関するもので、その重要性は広く認められています。一方、「音のデザイン」については、さまざまな分野で音のデザインが必要とされるものの、価値としてはあまり評価されずにきました。しかし、最近になって、ようやくユーザーにアピールする「音づくり」が意識されるようになり、例えば、カメラのシャッター音、車のモーター音、家電製品のサイン音など、「音」にこだわることでより大きな効果が期待できることが認められるようになりました。

製品の音デザイン、サイン音のデザイン、サウンドスケープ・デザイン、映像メディアにおける音のデザインなど、さまざまな分野での音の取り組みや研究から音のデザインの必要性、可能性、将来性について考察したいと思います。

講師プロフィール／岩宮眞一郎氏 九州大学大学院芸術工学研究院音響部門教授・工学博士

昭和52年3月九州芸術工科大学専攻科修了。同年5月同学芸術工学部助手。平成3年同助教授。平成5年文部省在外研究員としてカリフォルニア大学ロサンゼルス校などに派遣。平成10年4月九州芸術工科大学芸術工学部教授。平成15年九州大学大学院芸術工学研究院教授。著書に『音の生態学—音と人間のかかわり—』（コロナ社、2000年）、『音のデザイン—感性に訴える音をつくる—』（九州大学出版会、2007年）他。日本音響学会九州支部長、日本騒音制御工学会評議員等。

お申し込み・お問い合わせ

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会（日本BGM協会）

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-5-609

Tel.03-3234-9668 Fax.03-3239-2847 E-mail office@bgm.or.jp URL <http://www.bgm.or.jp>

株式会社 音と映像（担当：西村・松尾）

〒810-0074 福岡市中央区大手門3-3-5 Tel.092-771-1231 Fax.092-715-9206

E-mail info2@oto-eizo.com URL <http://www.oto-eizo.com>

会場案内／アクロス福岡

所在地：〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 Tel.092-725-9113 URL <http://www.acros.or.jp>

交通：地下鉄空港線天神駅16番出口からアクロス福岡地下2階へ直接入館できます。

西鉄福岡天神駅から徒歩10分。地下鉄名七隈線天神南駅5番出口から徒歩3分。